docomo

AQUOS PAD
SH-08E

クイックスタートガイド　'13.7

詳しい操作説明は、SH-08Eに搭載されている「取扱説明書」アプリ（eトリセツ）をご覧ください。

総合お問い合わせ先＜ドコモ インフォメーションセンター＞

■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）151（無料）
※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合
0120-800-000
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間　午前9:00～午後8:00　（年中無休）

故障お問い合わせ先

■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）113（無料）
※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合
0120-800-000
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間　24時間　（年中無休）

●番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページにてお近くのドコモショップなどにお問い合わせください。
ドコモホームページ　http://www.nttdocomo.co.jp/

マナーもいっしょに携帯しましょう。
◎公共の場所で携帯電話をご利用の際は、周囲の方への心くばりを忘れずに。

ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収をしていますので、お近くのドコモショップへお持ちください。
※回収対象：携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ（自社・他社製品を問わず回収）

販売元　株式会社NTTドコモ
製造元　シャープ株式会社

Li-ion00

'13.7（1版）
TINSJB025AFZZ
13G 50.0 YM YI①

はじめに

「SH-08E」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用の前やご利用中に、「ご利用にあたっての注意事項」および本書をお読みいただき、正しくお使いください。

操作方法を確認する

クイックスタートガイド（本体付属品）
基本的な機能の操作について説明しています。
取扱説明書（本端末のアプリ）
機能の詳しい案内や操作について説明しています。 ホーム画面で[ ] ▶ [取扱説明書] ヘルプの表示：[ ] ▶ [ヘルプ]
取扱説明書（PDFファイル）
機能の詳しい案内や操作について説明しています。 ドコモのホームページでダウンロード http://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/index.html ※URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

- 本書に記載している画面やイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書はホームアプリがdocomo Palette UIの場合で説明しています。ホームアプリを変更すると、操作手順などが本書の説明と異なる場合があります。
- 本書の本文中においては、「SH-08E」を「本端末」または「端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書ではmicroSDカード、microSDHCカード、microSDXCカードを、「microSDカード」または「microSD」と記載しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。

本体付属品

本端末のご利用について

- 本端末はLTE・W-CDMA・GSM／GPRS・無線LAN方式に対応しています。

- 本端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かないところ、屋外でも電波の弱いところ、XiサービスエリアおよびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしの良い場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが4本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、LTE・W-CDMA・GSM／GPRS方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- 本端末は音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪いところへ移動するなど送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身で本端末に登録された情報内容（電話帳、カレンダー、メモ、音声・伝言メモなど）は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本端末はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリなどによっては、お客様の端末の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本端末に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用される可能性があります。このため、ご利用されるアプリなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。
- 本端末は、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。
- 大切なデータはmicroSDカードに保存することをおすすめします。
- microSDカードや端末の容量がいっぱいに近い状態のとき、起動中のアプリが正常に動作しなくなる場合があります。そのときは保存されているデータを削除してください。
- 本端末はｉモード機能（ｉモードのサイト（番組）への接続、ｉアプリなど）には対応しておりません。
- mopera U、ビジネスmoperaインターネット（URL制限）およびspモード以外のプロバイダはサポートしておりません。
- お客様の電話番号（自局番号）は、ホーム画面で[ ] ▶ [設定] ▶ [プロフィール]で確認できます。
- 公共モード（ドライブモード）には対応しておりません。
- 本端末では、マナーモードに設定中でも、着信音、操作音、各種通知音以外の動作音声（カメラのシャッター音など）は消音されません。
- 本端末は、データの同期や最新のソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信など一部自動的に通信を行う仕様となっています。また、アプリのダウンロードや動画の視聴などデータ量の大きい通信を行うと、パケット通信料が高額になりますので、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi接続中であってもパケット通信料が発生する場合があります。
- 本端末のソフトウェアを最新の状態に更新することができます（☞P.26）。
- 本端末は、OSのバージョンアップにより機能が追加されたり、機能の操作方法が変更になったりすることがあります。この追加・変更に関する内容の最新情報は、ドコモのホームページにてご確認ください。
- OSをバージョンアップすると、古いOSバージョンで使用していたアプリが使えなくなる場合や、意図しない不具合が発生する場合があります。
- 紛失に備え、画面のロックを設定し端末のセキュリティを確保してください。
- 万が一紛失した場合は、Google トーク™、Gmail™、Google PlayなどのGoogleサービスや、Twitter、mixiなどのサービスを他の人に利用されないように、パソコンより各種アカウントのパスワードを変更してください。
- Googleアプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- Googleが提供するサービスについては、Google Inc.の利用規約をお読みください。またその他のウェブサービスについては、それぞれの利用規約をお読みください。

- テザリングのご利用には、spモードのご契約が必要となります。
- ご利用の料金プランにより、テザリングご利用時のパケット通信料が異なります。パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- モバキャスは通信と連携したサービスであるため、サービスのご利用にはパケット通信料が発生します。パケット定額サービスの加入をおすすめします。
- ご利用時の料金など詳細については、次のサイトをご覧ください。
http://www.nttdocomo.co.jp/
- ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られておりますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- 本端末の電池は内蔵されており、お客様ご自身では交換できません。

ご使用前の確認と設定

各部の名称と機能

1 インカメラ
2 明るさセンサー※1
- 周りの明るさを検知して、バックライトの明るさを調整します。

3 赤外線ポート
4 ディスプレイ／タッチパネル
5 着信／充電ランプ
6 スピーカー
- 着信音や音楽などがここから聞こえます。
- ハンズフリー通話中は相手の声がここから聞こえます。

7 アウトカメラ
8 モバイルライト
9 イヤホンマイク端子
10 モバキャス／テレビアンテナ
11 マーク

12 FOMA／Xiアンテナ※2
13 スタイラスペン※3
14 給電端子
- 付属の卓上ホルダからテレビの電波を供給するための端子です。

15 充電端子
- 卓上ホルダで充電するための端子です。

16 マイク
17 ／ ：音量UP／DOWNキー
- 各種機能で音量を調節します。

18 ：電源キー
- 電源を入れる／切るときなどに利用します。
- ディスプレイの表示／非表示を切り替えます。

19 GPSアンテナ※2
20 Wi-Fi／Bluetooth®アンテナ※2
21 microSDカードスロット
22 ドコモminiUIMカードスロット
23 外部接続端子

※1　センサー部分を手で覆ったり、シールなどを貼らないでください。センサーが正常に動作しないことがあります。
※2　アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと品質に影響をおよぼす場合があります。
※3　誤動作の原因となりますので、スタイラスペンをイヤホンマイク端子に挿さないでください。

ドコモminiUIMカード

ドコモminiUIMカードは、お客様の電話番号などの情報が記憶されているＩＣカードです。
- ドコモminiUIMカードを取り付けないと、電話、パケット通信などの機能を利用できません。
- 本端末では、ドコモminiUIMカードのみご利用できます。ドコモUIMカード、FOMAカードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてお取り替えください。

- ドコモminiUIMカードの取り付け／取り外しは、電源を切ってから行ってください。端末は、両手でしっかり持ってください。

取り付けかた

1 **外部接続端子カバーを開く**
- ミゾに指先をかけて、開けてください。

2 **ドコモminiUIMカードのＩＣ（金色）面を上に向けて、ドコモminiUIMカードスロットにゆっくりと挿入する**
- 「カチッ」と音がするまで、ゆっくりと押し込んでください。

- ドコモminiUIMカードが傾いた状態や、表裏が逆の状態で無理に挿し込まないでください。ドコモminiUIMカードスロットが破損することがあります。

3 **外部接続端子カバーを閉じる**
- 外部接続端子カバーの付根部を収納し（1）、端末とカバーにすき間が生じないように合わせ、外部接続端子カバー全体を、矢印の方向にしっかりと押して閉じてください（2）。

取り外しかた

1 **外部接続端子カバーを開く**

2 **ドコモminiUIMカードを軽く押し込む（1）**
- 「カチッ」と音がするまで押し込んでください。ドコモminiUIMカードが手前に飛び出します。

3 **ドコモminiUIMカードを取り外す（2）**
- ゆっくりとまっすぐに取り外してください。ドコモminiUIMカードを落とさないようにご注意ください。

4 **外部接続端子カバーを閉じる**

- ドコモminiUIMカードを取り扱うときは、ＩＣ（金色）部分に触れたり傷つけたりしないようにご注意ください。また、無理に取り付けようとしたり、取り外そうとするとドコモminiUIMカードが破損する恐れがありますので、ご注意ください。
- ドコモminiUIMカードの詳しい取り扱いについては、ドコモminiUIMカードの取扱説明書を参照してください。
- 外部接続端子カバーは無理に引っ張らないでください。破損することがあります。

充電

お買い上げ時は、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからご使用ください。
- 外部接続端子カバーの閉め忘れによる水や粉塵の浸入を防ぐため、付属の卓上ホルダ SH45を使用して充電することをおすすめします（☞P.5）。

卓上ホルダで充電

- 卓上ホルダでの充電には、ACアダプタ 04の使用をおすすめします。次の操作はACアダプタ 04を使用して説明しています。

1 **ACアダプタのmicroUSBプラグを、「B」の刻印面を上にして卓上ホルダの接続端子に水平に差し込む**
- microUSBプラグの向き（表裏）をよく確かめ、水平に差し込んでください。

microUSBプラグ（「B」の刻印面を上）

2 **ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む**

3 **端末を卓上ホルダに置くと、充電ランプが点灯して、充電が開始する**
- 端末をまっすぐに下ろし（1）、卓上ホルダの傾きに合わせて端末を傾けてください（2）。

4 **充電が完了すると、充電ランプが消灯する**
- 卓上ホルダを押さえながら、端末を手前に起こして持ち上げます。

5 **ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く**

6 **ACアダプタのmicroUSBプラグを卓上ホルダの接続端子から水平に抜く**

- 充電ランプが点灯しないときは、端末が卓上ホルダに正しく置かれていないことがあります。正しく置き直してください。
- 卓上ホルダとパソコンをmicroUSB接続ケーブルで接続しても充電することはできません。

ACアダプタ／DCアダプタで充電

[必ずACアダプタ 03／04（別売）、DCアダプタ 03（別売）の取扱説明書を参照してください]
- 次の操作はACアダプタ 04または、DCアダプタ 03を使用して説明しています。

1 **外部接続端子カバーを開く（☞P.4）**

2 **ACアダプタ／DCアダプタのmicroUSBプラグを、「B」の刻印面を上にして端末の外部接続端子に水平に差し込む**
- microUSBプラグの向き（表裏）をよく確かめ、水平に差し込んでください。

3 **ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む、またはDCアダプタの電源プラグを車のシガーライターソケットに差し込むと、充電ランプが点灯して、充電が開始する**

DCアダプタの場合

4 **充電が完了すると、充電ランプが消灯する**

5 **ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く、またはDCアダプタの電源プラグを車のシガーライターソケットから抜く**

6 **ACアダプタ／DCアダプタのmicroUSBプラグを外部接続端子から水平に抜く**

7 **外部接続端子カバーを閉じる（☞P.4）**

- 無理に差し込んだり抜いたりすると、外部接続端子やmicroUSBプラグが破損や故障する場合がありますので、ご注意ください。
- 充電時、端末の周りに物などを置かないでください。端末に傷を付ける恐れがあります。

microUSB接続ケーブル 01で充電

端末の電源が入っているときに、端末とパソコンをmicroUSB接続ケーブル 01（別売）で接続すると、端末を充電することができます。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 **（2秒以上）**

電源を切る

1 **（1秒以上） ▶ [完全に電源を切る] ▶ [OK]**

強制的に電源を切る

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に端末の電源を切ることができます。

1 **（11秒以上）**
- バイブレータが2回動作したあと、電源が切れます。

- 1回目のバイブレータが動作したあと、2回目のバイブレータが動作する前に から手を離すと、端末が再起動します。

タッチパネルのロック

電源を入れたときやディスプレイを表示させたときはタッチパネルがロックされています。
[ ]をタッチすると、ロックが解除されます。

基本操作

タッチパネルの操作

ディスプレイ（タッチパネル）を使用するための操作について説明します。

タッチ

画面に表示されるキーや項目に触れて指を離すと、選択・決定を行います。

ロングタッチ

利用中の機能や画面によっては、タッチパネルに触れたままにするとメニューが表示されることがあります。

スライド／ドラッグ

タッチパネルに触れたまま指を動かすと、画面をスクロールしたり、アイコンやウィジェットなどを目的の位置まで移動したりできます。また、メニューや項目に間違って触れたときにメニューや項目から離れるように指を動かすと、選択を中止できます。

フリック

ホーム画面などでタッチパネルをはらうように指を動かすと、ページの切り替えができます。

ピンチアウト／ピンチイン

利用中の機能や画面によっては、2本の指でタッチパネルに触れ、2本の指の間を広げる（ピンチアウト）／狭める（ピンチイン）ように指を動かすと、画面の拡大／縮小などができます。

機能利用中の操作

ナビゲーションキー

画面下部に表示されるナビゲーションキーを使って基本的な操作を行うことができます。

1 ／ ：戻るキー／閉じるキー
- 1つ前の画面に戻します。
- キーボードを閉じます。

2 ：ホームキー
- ホーム画面を表示します。

3 ：メニューキー
- 利用できる機能（メニュー）を表示します。

4 ：アプリ使用履歴キー
- 最近使用したアプリの履歴などを表示します。

5 ：「書」メモキー
- 「書」メモを起動します。

縦／横表示

端末を傾けたときに画面の表示が切り替わります。
- 端末が地面に対して水平に近い状態で向きを変えても、縦／横表示は切り替わりません。
- 自動的に切り替わらないように設定することもできます。

スクリーンショットを撮影

＋ を1秒以上押すと、表示中の画面を本体メモリに保存できます。
- 撮影時にシャッター音が鳴ります。
- 保存したスクリーンショットはアルバムなどで確認することができます。

キーボードの見かた

- 次の2種類のキーボードを利用できます。

QWERTYキーボード

12キーボード

※各キーは設定や状況に応じて表示が切り替わります。

1 戻すキー
2 シフトキー
- 大文字／小文字を切り替えるときなどにタッチします。

3 入力モード切替キー
4 削除キー
5 エンターキー
- 改行します。
- 入力した文字を確定します。
- 検索ボックスなどの入力欄に入力した内容を実行します。
- 次の入力欄に移動します。
- ロングタッチすると、キーボードを閉じます。

6 記号キー
- 絵文字／デコメ絵文字®／記号／顔文字リストを表示します。
- 右にスライドすると連携・引用アプリ一覧が表示されます。

7 設定キー
8 スペースキー
9 通常変換キー
10 カーソルキー
- カーソルを移動したり、変換する文字の区切りを変更したりできます。

11 カナ英数キー
- 入力した文字のカタカナ、タッチしたキーに割り当てられた英数字や記号の通常変換候補（カナ英数変換候補）を表示します。
- 右にスライドすると連携・引用アプリ一覧が表示されます。

12 逆トグルキー
- 同じキーに割り当てられた文字を通常とは逆の順序で表示します。

13 文字切替キー
- 大文字／小文字を切り替えるときにタッチします。
- 濁点／半濁点を付けるときにタッチします。

キーボードの切替

例：ひらがな漢字入力モードで縦表示のとき

1 **文字入力画面で[ ] ▶ [入力方式を切替] ▶ [12キーボードに切替[あいう[漢字]][縦画面]]／[QWERTYキーボードに切替[あいう[漢字]][縦画面]]**

初期設定

1 **ホーム画面で[ ] ▶ [設定] ▶ [便利機能] ▶ [初期設定] ▶ [次へ]**

2 **[マイプロフィールへ] ▶ プロフィールを設定 ▶ [次へ]**

3 **[Googleアカウント設定へ] ▶ Googleアカウントを設定 ▶ [次へ]**

4 **位置情報を設定 ▶ [次へ]**

5 **[Wi-Fi設定へ] ▶ Wi-Fiを設定**

6 **[完了]**

アクセスポイントの設定

インターネットに接続するためのアクセスポイント（spモード、mopera U）は、あらかじめ登録されており、必要に応じて追加、変更することもできます。お買い上げ時には、通常使う接続先としてspモードが設定されています。

アクセスポイントを追加で設定

- MCCを440、MNCを10以外に変更しないでください。画面上に表示されなくなります。

1 **ホーム画面で[ ] ▶ [設定] ▶ [その他] ▶ [モバイルネットワーク] ▶ [アクセスポイント名] ▶ [ ] ▶ [新しいAPN]**

2 **[名前] ▶ 作成するネットワークプロファイルの名前を入力 ▶ [OK]**

3 **[APN] ▶ アクセスポイント名を入力 ▶ [OK]**

4 **その他、通信事業者によって要求されている項目を入力 ▶ [ ] ▶ [保存]**

- MCC、MNCの設定を変更して画面上に表示されなくなった場合は、初期設定にリセットするか、手動でアクセスポイントの設定を行ってください。

アクセスポイントの初期化

アクセスポイントを初期化すると、お買い上げ時の状態に戻ります。

1 **ホーム画面で[ ] ▶ [設定] ▶ [その他] ▶ [モバイルネットワーク] ▶ [アクセスポイント名] ▶ [ ] ▶ [初期設定にリセット]**

- spモードにご契約いただいていない場合や、圏外など電波状況によりアクセスポイントの自動設定に失敗した場合は、再度手動でアクセスポイントを設定する必要があります。

spモード

spモードはNTTドコモのスマートフォン向けISPです。インターネット接続に加え、ｉモードと同じメールアドレス（@docomo.ne.jp）を使ったメールサービスなどがご利用いただけます。spモードはお申し込みが必要な有料サービスです。spモードの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

mopera U

mopera UはNTTドコモのISPです。mopera Uにお申し込みいただいたお客様は、簡単な設定でインターネットをご利用いただけます。mopera Uはお申し込みが必要な有料サービスです。

mopera Uの設定

1 **ホーム画面で[ ] ▶ [設定] ▶ [その他] ▶ [モバイルネットワーク] ▶ [アクセスポイント名] ▶ [mopera U]／[mopera U 設定]**

- mopera U 設定はmopera U 設定用アクセスポイントです。mopera U 設定用アクセスポイントをご利用いただくと、パケット通信料がかかりません。なお、初期設定画面、および設定変更画面以外には接続できないのでご注意ください。mopera U 設定の詳細については、mopera Uのホームページをご覧ください。

Wi-Fiの設定

端末のWi-Fi機能を利用して、自宅や社内ネットワーク、公衆無線LANサービスのアクセスポイントに接続して、メールやインターネットを利用できます。
- Wi-Fiを[ON]にしている場合もパケット通信を利用できます。Wi-Fi接続中はWi-Fi接続が優先されますが、Wi-Fi接続が切断されると自動的にLTE／3G／GPRSネットワークでの接続に切り替わります。そのままご利用になる場合は、パケット通信料がかかる場合がありますのでご注意ください。
- Wi-Fi機能を利用してドコモサービスを利用する場合は、あらかじめドコモWi-Fiオプションパスワードを設定しておいてください。ホーム画面で[ ] ▶ [設定] ▶ [ドコモサービス] ▶ [ドコモアプリWi-Fi利用設定]から設定することができます。

1 **ホーム画面で[ ] ▶ [設定] ▶ [Wi-Fi]**

2 **[OFF]を右にスライド**

3 **アクセスポイントを選ぶ**
- セキュリティで保護されたアクセスポイントを選択した場合、パスワード（セキュリティキー）を入力し、[接続]を選択してください。
- WPSに対応しているアクセスポイントは簡単登録ができます。ホーム画面で[ ] ▶ [設定] ▶ [Wi-Fi] ▶ [簡単設定] ▶ [WPSプッシュボタン]／[WPS PIN入力]でアクセスポイントを登録してください。
- アクセスポイントを手動で登録：[ネットワークを追加] ▶ ネットワークSSIDを入力 ▶ セキュリティを設定 ▶ [保存]
- ホーム画面で[ ] ▶ [設定] ▶ [Wi-Fi] ▶ [簡単設定] ▶ [AOSS]でもアクセスポイントに接続できます。以降は画面の指示に従って操作してください。

- アクセスポイントを選択して接続するときに誤ったパスワード（セキュリティキー）を入力した場合、[インターネット接続不良により無効]または[認証に問題]、[接続（制限）]と表示されます。パスワード（セキュリティキー）をご確認ください。なお、正しいパスワード（セキュリティキー）を入力しても[インターネット接続不良により無効]または[接続（制限）]と表示されるときは、正しいIPアドレスを取得できていない場合があります。電波状況をご確認の上、接続し直してください。
- アクセスポイントの手動登録は、セキュリティ設定としてWEP、WPA／WPA2 PSK、802.1xEAPに対応しています。

切断

1 **ホーム画面で[ ] ▶ [設定] ▶ [Wi-Fi]**

2 **接続しているアクセスポイントを選ぶ ▶ [切断]**
- パスワードを保持したまま切断します。

テザリング

本端末をアクセスポイントとして利用することで、Wi-Fi対応機器やmicroUSB接続ケーブル 01（別売）で接続したパソコンをインターネットに接続するテザリング機能を利用することができます。
- 同時に接続できる機器数は、Wi-Fi対応機器10台、microUSB接続ケーブル 01で接続したパソコン1台の計11台です。

1 **ホーム画面で[ ] ▶ [設定] ▶ [その他] ▶ [テザリング]**

2 **項目を選ぶ**

- ■USBテザリング：USBテザリングを利用するか設定します。
  - ・ご利用の前に、注意事項の詳細をご確認ください。
- ■Wi-Fiテザリング：Wi-Fiテザリングを利用するか設定します。
  - ・ご利用の前に、注意事項の詳細をご確認ください。
- ■Wi-Fiテザリングを設定：ネットワークSSIDやセキュリティなどWi-Fiテザリングについて設定します。

ホーム画面

ホーム画面の見かた

ホーム画面では、ウィジェットを貼り付けたり、ショートカットやクイックメニューを選択してアプリを起動したりすることができます。

1 インジケータ
- 表示しているページを[ ]（白色）で表します。

2 ウィジェット
- カレンダーなど、簡単な機能を利用できます。

3 ショートカット
- よく使うアプリをすばやく起動できます。

4 アプリ画面表示
5 マチキャラ
6 フォルダ
- フォルダを追加すると、フォルダ内のデータをすばやく表示したり、ショートカットをフォルダに格納したりできます。

7 クイックメニュー
- ショートカットを設定すると、ホーム画面のどのページからもすばやくアプリを起動できます。

「ひつじのしつじくん®」
©NTT DOCOMO

ホーム画面の管理

ホーム画面の設定

ホーム画面にショートカットやウィジェットなどを貼り付けたり、ホーム画面について設定したりすることができます。

1 **ホーム画面をロングタッチ**

2 **項目を選ぶ**
- ■ショートカット：アプリへのショートカットを追加します。
- ■ウィジェット：ウィジェットを追加します。
- ■フォルダ：フォルダを追加します。
- ■きせかえ：きせかえを変更することができます。
- ■壁紙：壁紙を変更することができます。
- ■グループ：グループへのショートカットを追加します。
- ■ホーム画面一覧：ホーム画面一覧を表示します。
- ■壁紙ループ設定：ホーム画面を左右にスライドしたときに、壁紙を繰り返して表示するか設定します。
- ■マチキャラ表示設定：マチキャラについて設定します。

ショートカットなどの移動

1 **ホーム画面でショートカットなどをロングタッチ**

2 **移動先までドラッグ**

ショートカットの管理

1 **ホーム画面でショートカットをロングタッチ**

2 **項目を選ぶ**
- ■削除：ショートカットを削除します。
- ■アンインストール：アプリをアンインストールします。
- ■アプリ情報：アプリの情報を表示します。

画面表示／アイコン

アイコンの見かた

画面上部のステータスバーに表示されるアイコンで、端末の状態や不在着信の有無など、さまざまな情報を知ることができます。ステータスパネルを表示させると詳細情報を確認できます。
- 表示されるアイコンには、次の2種類があります。
  - ■お知らせアイコン：不在着信や新着メールなどをお知らせします。
  - ■ステータスアイコン：電池残量や電波状態など端末の状態を表します。

ステータスバー　お知らせアイコン　ステータスアイコン

主なお知らせアイコン一覧

- お知らせアイコンには件数が重なって表示されるものもあります。

：不在着信あり
：新着SMSあり
：新着メールあり
：新着Gmailあり
：新着インスタントメッセージあり
：新着エリアメールあり
：エラー表示 ●何らかのエラーが発生したときに表示されます。
アラーム表示 ：アラーム鳴動中／スヌーズ中 ：アラーム終了（アラーム終了操作なし）
：カレンダーのスケジュール通知あり
テレビ情報あり ～ （白色）：ワンセグ視聴中／ワンセグ受信中 ～ （青色）：フルセグ視聴中／フルセグ受信中 ：録画中 ：録画予約あり（5分前から表示）
：メディアプレイヤーで音楽再生中
通話表示 ：発信中／着信中／通話中　：保留中
：伝言メモあり
：留守番電話の伝言メッセージあり
microSDカード表示 ：microSDカード準備中　：マウントを解除したとき
：本体メモリ／microSDカードスキャン中
：システムメモリの空き容量低下
：おまかせロック設定中
：[Reader／Writer, P2P]が有効
Bluetooth表示 ：Bluetooth機器からの登録要求／接続要求あり ：データ受信要求あり
USB接続表示 ：USB接続（カードリーダーモード接続時） ：MTPモード／PTPモード／カードリーダーモード
：MHL™接続中
データ送受信表示 ：送信表示　：受信表示
：アプリのインストール完了／アップデートあり
Wi-Fi表示 ：オープンネットワークあり　：Wi-Fi接続制限あり
：[USBテザリング]が有効

:[Wi-Fiテザリング]が有効
:[USBテザリング]、[Wi-Fiテザリング]が有効
:VPN接続
:Androidバージョンアップあり

ソフトウェア更新表示
:ソフトウェア更新あり　:ソフトウェア更新完了

:表示されていないお知らせアイコンあり

エコ技設定表示
:技ありモード　:お助けモード

:GPS測位中

モバキャス電波受信状態
:レベル4　:レベル3　:レベル2　:レベル1　:圏外

主なステータスアイコン一覧

:アラーム設定中

電池残量表示
～:約100%～約5%　:約4%以下
- 充電中は電池マークに[ϟ]が重なって表示されます。
- [電池残量%表示]が有効の場合は電池マークの左に電池残量がパーセントで表示されます。

電波状態表示
:レベル4　:レベル3　:レベル2
:レベル1　:レベル0　:圏外
- 国際ローミング中は電波マークの左上に[R]が表示されます。

:機内モード中

3Gデータ通信状態表示
:3G使用可能　:3Gデータ受信中
:3Gデータ送信中　:3Gデータ送受信中

GSMデータ通信状態表示
:GSM使用可能　:GSMデータ受信中
:GSMデータ送信中　:GSMデータ送受信中

LTEデータ通信状態表示
:LTE使用可能　:LTEデータ受信中
:LTEデータ送信中　:LTEデータ送受信中

HSPAデータ通信状態表示
:HSPA使用可能　:HSPAデータ受信中
:HSPAデータ送信中　:HSPAデータ送受信中

おまかせロック状態表示
:端末またはドコモminiUIMカードを遠隔操作でロック中
:端末とドコモminiUIMカードを遠隔操作でロック中

:[Reader／Writer, P2P]が有効

文字入力モード表示
:ひらがな漢字　:全角カタカナ　:半角カタカナ
:全角英字　:半角英字　:全角数字
:半角数字　:区点コード

マナーモード表示
:通常マナー　:ドライブマナー　:サイレントマナー

:スピーカーで通話中
:ミュートに設定中

Wi-Fi電波状態表示
:レベル4　:レベル3　:レベル2
:レベル1　:レベル0

Bluetooth表示
:待機中　:接続中

伝言メモ表示
:伝言メモ設定中で伝言メモが0件
:伝言メモ設定中で伝言メモが1～9件
:伝言メモ設定中で伝言メモが10件

ホームネットワーク表示
:停止中　(緑色):準備中　(青色):動作中

ステータスパネルの利用

1 ステータスバーを下にドラッグ

2 ステータスパネルを利用

1 機能キーエリア
- マナーモード、Wi-Fi機能の使用などについて設定できます。

2 拡大／縮小バー
- 機能キーエリアを拡大／縮小します。

3 通知／実行中詳細情報
4 状態詳細情報
5 閉じるバー
6 エコ技設定
7 設定

- [⊗]をタッチすると通知／実行中詳細情報とお知らせアイコンを消去します。

アプリ画面

アプリ画面の見かた

アプリ画面には、搭載されているアプリがグループごとにアイコンで表示されます。アイコンを選んで、アプリを起動することができます。

1 アプリタブ
- インストールされているアプリを表示します。

2 グループ名
3 アプリアイコン
4 おすすめタブ
- ドコモがおすすめするアプリを表示します。

5 グループ内のアプリ数

アプリの管理

1 ホーム画面で[∴]▶アプリアイコンをロングタッチ

2 項目を選ぶ
- ホームへ追加:ホーム画面にアプリのショートカットを追加します。
- アンインストール:アプリをアンインストールします。
- 移動:アプリアイコンを別のグループに移動します。
- アプリ情報:アプリの情報を表示します。

グループの管理

グループの追加

1 ホーム画面で[∴]▶[☰]▶[グループ追加]

2 グループ名を入力▶[OK]

グループの並べ替え

1 ホーム画面で[∴]▶グループをロングタッチ

2 移動先までドラッグ

グループの編集

1 ホーム画面で[∴]▶グループをロングタッチ

2 項目を選ぶ

- ホームへ追加:ホーム画面にグループのショートカットを追加します。
- 削除:グループを削除します。
- 名称変更:グループ名を変更します。
- ラベル変更:グループの色を変更します。

[ラベル変更]について
- 設定されているきせかえによっては操作できない場合があります。

ロックとセキュリティ

端末で利用する暗証番号

端末には、便利にお使いいただくための各種機能に、暗証番号の必要なものがあります。各種端末操作用の暗証番号のほかに、ネットワークサービスでお使いになるネットワーク暗証番号などがあります。用途ごとに上手に使い分けて、端末を活用してください。
- 各種機能用の暗証番号、PINコード入力時は、[・]で表示されます。

各種暗証番号に関するご注意
- 設定する暗証番号は「生年月日」、「電話番号の一部」、「所在地番号や部屋番号」、「1111」、「1234」などの他人にわかりやすい番号はお避けください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- 暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。万が一、暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 各種暗証番号を忘れてしまった場合は、契約者ご本人であることが確認できる書類(運転免許証など)や端末、ドコモminiUIMカードをドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。詳しくは表紙の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。
- PINロック解除コードは、ドコモショップでご契約時にお渡しする契約申込書(お客様控え)に記載されています。ドコモショップ以外でご契約されたお客様は、契約者ご本人であることが確認できる書類(運転免許証など)とドコモminiUIMカードをドコモショップ窓口までご持参いただくか、表紙の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

セキュリティキー(各種機能用の暗証番号)

各制限を設定している場合、一時解除するにはセキュリティキーの入力が必要になります。お買い上げ時のセキュリティキーは[暗証番号]([0000])に設定されていますが、お客様ご自身で変更できます。
- セキュリティキーの入力を、5回連続して間違えると30秒間入力ができません。

ネットワーク暗証番号

ドコモショップまたはドコモ インフォメーションセンターや「お客様サポート」でのご注文受付時に契約者ご本人を確認させていただく際や各種ネットワークサービスご利用時などに必要な数字4桁の番号です。ご契約時に任意の番号を設定いただきますが、お客様ご自身で番号を変更できます。
パソコン向け総合サポートサイト「My docomo」の「docomo ID／パスワード」をお持ちの方は、パソコンから新しいネットワーク暗証番号への変更手続きができます。なお、dメニューからはホーム画面で[∴]▶[dメニュー]▶[お客様サポート]▶[各種お申込・お手続き]からお客様ご自身で変更ができます。
- 「My docomo」、「お客様サポート」については、「取扱説明書」をご覧ください。

PINコード

ドコモminiUIMカードには、PINコードという暗証番号があります。この暗証番号は、ご契約時は[0000]に設定されていますが、お客様ご自身で番号を変更できます。
PINコードは、第三者によるドコモminiUIMカードの無断使用を防ぐため、ドコモminiUIMカードを取り付ける、または端末の電源を入れるたびに使用者を認識するために入力する4～8桁の暗証番号です。PINコードを入力することにより、発着信および端末操作が可能となります。
- 別の端末で利用していたドコモminiUIMカードを差し替えてお使いになる場合は、以前にお客様が設定されたPINコードをご利用ください。設定を変更されていない場合は[0000]となります。

- PINコードの入力を3回連続して間違えると、PINコードがロックされて使えなくなります。この場合は、「PINロック解除コード」でロックを解除してください。

PINロック解除コード(PUKコード)

PINロック解除コードは、PINコードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。なお、お客様ご自身では変更できません。
- PINロック解除コードの入力を、10回連続して間違えるとドコモminiUIMカードが完全にロックされます。その場合は、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。

SIMカードロック設定

PINコードについて設定します。

1 ホーム画面で[∴]▶[設定]▶[ロックとセキュリティ]▶[SIMカードロック設定]

2 項目を選ぶ
- SIMカードをロック:電源を入れたときにPINコードを入力するか設定します。
- SIM PINの変更:PINコードを変更します。

PINロックの解除

1 PINロック中画面でPINロック解除コードを入力

2 新しいPINコードを入力

3 もう一度、新しいPINコードを入力

電話／メール／ブラウザ

電話をかける

通話をするときは、ハンズフリーで通話をするか、市販のイヤホンマイクをご利用ください。

1 ホーム画面で[∴]▶[電話]▶[ダイヤル]

2 電話番号を入力▶[📞]

3 通話が終わったら[終了]

緊急通報

緊急通報	電話番号
警察への通報	110
消防・救急への通報	119
海上での通報	118

- 本端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。
110番、119番、118番などの緊急通報をかけた場合、発信場所の情報(位置情報)が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。
なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定によらず、機関側が位置情報と電話番号を取得することがあります。
また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- 日本国内ではドコモminiUIMカードを取り付けていない場合やPINコードロック中、PINロック解除コードの入力画面では緊急通報番号(110番、119番、118番)に発信できません。
- 端末から110番、119番、118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があるため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。
また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。

- かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。
- 着信拒否の電話帳登録外を設定している場合に緊急通報番号(110番、119番、118番)に発信すると、電話帳登録外が[OFF]に設定されます。

電話を受ける

1 電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅する

2 電話を受ける
- [操作開始]をタッチしてから操作してください。

1 拒否してSMS送信
- 着信を拒否し、選択したメッセージをSMSとして相手に送信することができます。

2 拒否
3 通話

3 通話が終わったら[終了]

通話中の操作

通話中は利用状況に応じてハンズフリーの利用や通話音量の調節などの操作ができます。

1 通話を追加※
- 通話中の電話を保留にして、別の相手に発信します。

2 終了
3 ダイヤルキー
- プッシュ信号の入力ができます。

4 保留
- 通話を追加している場合は[切り替え]が表示されます。

5 ミュート
6 スピーカー
- イヤホンマイク／Bluetooth機器を接続している場合、音声の出力先を切り替えることができます。

※キャッチホンのご契約が必要です。

通話音量調節

1 通話中に▯／▯

発着信履歴

発信履歴／着信履歴が最新の履歴から合わせて50件までシステムメモリに記憶されます。

1 ホーム画面で[∴]▶[電話]▶[発着信履歴]▶[発信]／[着信]

2 履歴を選ぶ▶[電話をかける]

電話帳

電話帳の確認

1 ホーム画面で[∴]▶[ドコモ電話帳]▶[連絡先]

2 名前を選ぶ

1 画像
2 登録内容
3 インデックスバー
4 連絡先

5 コミュニケーション
- 発着信、SMSの送受信、spモードメールの送受信、SNSのメッセージ※の送受信履歴が表示されます。
※ クラウドを利用開始の上、マイSNS機能を利用している場合のみ表示されます。

6 タイムライン
- クラウドを利用している場合、マイSNS機能で設定したSNS・ブログのタイムラインなどを表示できます。

7 マイプロフィール
- ドコモminiUIMカードに登録されているお客様の電話番号を表示できます。

8 グループ
9 登録
10 検索
11 インデックス

電話帳の削除

全件削除

1 ホーム画面で[∴]▶[ドコモ電話帳]▶[連絡先]

2 [☰]▶[削除]▶[全選択]▶[削除]▶[OK]

1件削除

1 ホーム画面で[∴]▶[ドコモ電話帳]▶[連絡先]

2 名前を選ぶ▶[☰]▶[削除]▶[OK]

spモードメール

ｉモードのメールアドレス(@docomo.ne.jp)を利用して、メールの送受信ができます。絵文字、デコメール®の使用が可能で、自動受信にも対応しています。
- spモードメールの詳細については、『ご利用ガイドブック(spモード編)』をご覧ください。

1 ホーム画面で[∴]▶[spモードメール]
- 以降は画面の指示に従って操作してください。

SMS

電話番号を利用して、他の端末へ全角最大70文字(半角英数字のみの場合は最大160文字)までのテキストメッセージが送受信できます。

1 ホーム画面で[∴]▶[メッセージ]

2 [新規作成]▶宛先、メッセージを入力▶[▶]

Eメール

mopera Uなどのサービスプロバイダが提供するメールアカウントを設定して、メールの送受信ができます。

1 ホーム画面で[∴]▶[メール]

2 [✉+]▶メールを作成▶[送信]

Gmail

Gmailは、Googleのメールサービスです。

1 ホーム画面で[∴]▶[Gmail]

2 [✉+]▶メールを作成▶[送信]

緊急速報「エリアメール」

緊急速報「エリアメール」の受信と、受信したエリアメールの確認ができるアプリです。
- エリアメールとは、気象庁が配信する緊急地震速報などを受信できるサービスです。
- エリアメールはお申し込みが不要の無料サービスです。

1 エリアメールを自動的に受信

2 受信すると専用ブザー音または専用着信音が鳴り、エリアメールの本文が表示される

受信したエリアメールをあとで確認する

1 ステータスバーを下にドラッグ▶受信したエリアメールを選ぶ

緊急速報「エリアメール」の設定

エリアメールを受信するかどうかや、受信時の動作などを設定します。

1 ホーム画面で[∴]▶[災害用キット]▶[緊急速報「エリアメール」]

2 [☰]▶[設定]▶項目を選ぶ
- 受信設定:エリアメールを受信するか設定します。
- 着信音:鳴動時間、マナーモード中の動作について設定します。
- 受信画面および着信音確認:緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報の受信画面および着信音を確認できます。
- その他の設定:緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報のほかに、利用するエリアメールを設定します。

ブラウザ

サイトの表示

本端末では、パケット通信やWi-Fi機能による接続でサイトを表示できます。

1 ホーム画面で[∴]▶[ブラウザ]

付録

microSDカード

端末内のデータをmicroSDカードに保存したり、microSDカード内のデータを端末に取り込んだりすることができます。
- SH-08Eでは市販の2Gバイトまでのmicro SDカード、32GバイトまでのmicroSDHCカード、64GバイトまでのmicroSDXCカードに対応しています。また、スピードクラス※は最大Class10まで使用できます(2013年7月現在)。
※ スピードクラスはmicroSDカードの性能であり、スピードクラスの性能のすべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。
microSDカードの製造メーカや容量など、最新の動作確認情報については、次のサイトをご覧ください。
http://k-tai.sharp.co.jp/support/d/sh-08e/peripherals.html#!/microsd_support
掲載されているmicroSDカード以外については、microSDカードの製造メーカへお問い合わせください。
なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

- 端末にmicroSDカードを挿入した直後(端末で使用するための情報を書き込み中)や、microSDカード内のデータ編集中に電源を切らないでください。データが壊れることや正常に動作しなくなることがあります。
- microSDXCカードは、SDXC対応機器でのみご利用いただけます。SDXC非対応の機器にmicroSDXCカードを差し込むと、microSDXCカードに保存されているデータが破損することなどがあるため、差し込まないでください。
- データが破損したmicroSDXCカードを再度利用するためには、SDXC対応機器にてmicroSDXCカードの初期化をする必要があります(データはすべて削除されます)。
- SDXC非対応機器とのデータコピーについては、microSDHCカードもしくはmicroSDカードなど、コピー先／コピー元の機器の規格に準拠したカードをご利用ください。
- microSDカードに保存されたデータはバックアップを取るなどして別に保管してくださるようお願いします。万が一、保存されたデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- microSDカードの取り付け／取り外し(マウント解除後を含む)は、電源を切ってから行ってください。端末は、両手でしっかり持ってください。データが壊れることや正常に動作しなくなることがあります。

取り付けかた

1 外部接続端子カバーを開く(☞P.4)

2 microSDカードの金属端子面を下に向けて、microSDカードスロットにゆっくりと挿入する
- microSDカードスロットは、ドコモminiUIMカードスロットの上にあります。ドコモminiUIMカードを取り付ける前にmicroSDカードを挿入する場合、誤ってドコモminiUIMカードスロットに挿入しないようにご注意ください。
- 「カチッ」と音がするまで、ゆっくり指で押し込んでください。

microSDカードスロット

- microSDカードが傾いた状態や、表裏が逆の状態で無理に押し込まないでください。microSDカードスロットが破損することがあります。

3 外部接続端子カバーを閉じる(☞P.4)

取り外しかた

1 外部接続端子カバーを開く(☞P.4)

2 microSDカードを軽く押し込む
- 「カチッ」と音がするまで押し込んでください。microSDカードが手前に飛び出します。無理に引き抜くと、端末やmicroSDカードを破損させる恐れがあります。

3 microSDカードを取り外す
- ゆっくりとまっすぐに取り外してください。

4 外部接続端子カバーを閉じる(☞P.4)

トラブルシューティング(FAQ)

故障かな?と思ったら

- まずはじめに、ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください(☞P.26)。

- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、表紙の「故障お問い合わせ先」、またはドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

電源

- 本端末の電源が入らない
  - 電池切れになっていませんか。☞P.5
- 画面が動かない、電源が切れない
  - ▯を11秒以上押すと、強制的に電源を切ることができます。☞P.7
    - 強制的に電源を切るため、データや設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

充電

- 充電ができない
充電ランプが点灯しない、または点滅する
  - アダプタの電源プラグやシガーライタープラグがコンセントまたはシガーライターソケットに正しく差し込まれていますか。☞P.6
  - アダプタと本端末が正しくセットされていますか。☞P.6
  - ACアダプタ(別売)をご使用の場合、ACアダプタと本端末または付属の卓上ホルダがしっかりと接続されていますか。☞P.5、P.6
  - 卓上ホルダを使用する場合、本端末の充電端子は汚れていませんか。汚れたときは、端子部分を乾いた綿棒などで清掃してください。☞P.5
  - 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行うと、本端末の温度が上昇して充電が停止することがあります。その場合は、本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。

端末操作

- 操作中・充電中に熱くなる
  - 操作中や充電中、また、充電しながらテレビ視聴などを長時間行った場合などには、本端末や内蔵電池、アダプタが温かくなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。
- 電池の使用時間が短い
  - 圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。
  - 内蔵電池の使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。
  - 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、表紙の「故障お問い合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。
- タッチしたり、キーを押したりしても動作しない
  - 端末の電源が切れていませんか。☞P.7
- ドコモminiUIMカードが認識しない
  - ドコモminiUIMカードを正しい向きで挿入していますか。☞P.4
- 時計がずれる
  - 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。自動で時刻を補正するように設定されているかを確認し、電波の良い場所で電源を入れ直してください。
- 端末動作が不安定
  - ご購入後に端末へインストールしたアプリによる可能性があります。セーフモードで起動して症状が改善される場合には、インストールしたアプリをアンインストールすることで症状が改善される場合があります。
※ セーフモードとはご購入時の状態に近い状態で起動させる機能です。
    - セーフモードの起動方法
電源がOFFの状態から電源を入れ直し、起動中の画面でホーム画面が表示されるまで▯を押し続けてください。
※ 電源を入れた状態で▯(1秒以上)▶[スリープ状態にする]／[完全に電源を切る]をロングタッチ▶[OK]でも、セーフモードで再起動ができます。
※ セーフモードが起動すると画面左下に[セーフモード]／[Safe mode]と表示されます。
※ セーフモードを終了するには、電源を一度OFFにし起動し直してください。

    - 必要なデータを事前にバックアップした上でセーフモードをご利用ください。
    - お客様ご自身で作成されたウィジェットが消える場合があります。
    - セーフモードは通常の起動状態ではないため、通常ご利用になる場合には、セーフモードを終了しご利用ください。

通話

- タッチしたり、キーを押したりしても発信できない
  - アプリケーションロックの[音声発信制限]を設定していませんか。
  - 機内モードを設定していませんか。
- 通話ができない(場所を移動しても[圏外]の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない)
  - 電源を入れ直すか、ドコモminiUIMカードを入れ直してください。☞P.4、P.7
  - 電波の性質により、「圏外ではない」「電波状態は[◢]を表示している」状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。
  - 着信拒否など着信制限を設定していませんか。
  - 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

エラーメッセージ

端末に表示される主なエラーメッセージを「英数字」、「50音」の順に記載しております。
- [SIMカードを挿入／再確認してください。]
  - ドコモminiUIMカードが正しく差し込まれているかご確認ください。☞P.4
- [xx通を受信しましたが全てのメールを受信できませんでした]
  - 何らかの原因ですべてのメールを受信できなかった場合に表示されます。
- [空き容量低下]
  - システムメモリの空き容量が低下しています。不要なアプリをアンインストールしてください。
- [応答が無いため接続が中断されました]
[サーバーエラー　送信できませんでした]
[接続エラー　送信できませんでした]
[送信先サーバーが対応しておりません]
[通信エラー　しばらくたってから送り直してください]
  - メールやSMSを利用するとき、回線設備が故障、または回線が非常に混み合っている場合に表示されます。しばらくたってから送信し直してください。
- [しばらくお待ちください]
  - 音声回線ネットワークが非常に混み合っていますので、しばらくたってからかけ直してください。
- [しばらくお待ちください(パケット)]
  - パケット通信ネットワークが非常に混み合っていますので、しばらくたってから、再度操作してください。
- [接続できません]
  - 何らかの原因でデータ放送に接続できませんでした。もう一度接続をお試しください。
- [送信できませんでした]
  - SMSが正しく送信できなかった場合に表示されます。
  - メールを正常に送信できなかった場合に表示されます。電波の強いところでもう一度メールを送信し直してください。

スマートフォンあんしん遠隔サポート

お客様の端末上の画面をドコモと共有することで、端末操作・設定に関する操作サポートを受けることができます。
- 次の場合は、スマートフォンあんしん遠隔サポートを利用できません。
  - ドコモminiUIMカードが挿入されていない場合
  - 国際ローミング中　■機内モード中
- スマートフォンあんしん遠隔サポートはお申し込みが必要な有料サービスです。
- 一部サポート対象外の操作・設定があります。
- スマートフォンあんしん遠隔サポートの詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

1 スマートフォン遠隔サポートセンターへ電話

スマートフォン遠隔サポートセンター
0120-783-360
受付時間:午前9:00～午後8:00(年中無休)

- 本端末からスマートフォン遠隔サポートセンターへ電話する場合は、ホーム画面で[∴]▶[遠隔サポート]▶[このスマートフォンから発信する]▶[📞]と操作してください。

2 ホーム画面で[∴]▶[遠隔サポート]
- はじめてご利用される際には、「ソフトウェア使用許諾書」に同意いただく必要があります。

3 [遠隔サポートの接続画面に進む]▶[同意する]

4 ドコモからご案内する接続番号を入力

5 接続後、遠隔サポートを開始

オールリセット

システムメモリ内のすべてのデータを消去します。

1 ホーム画面で[∴]▶[設定]▶[オールリセット]▶[オールリセット]

2 [タブレットをリセット]▶暗証番号を入力▶[OK]▶[すべて消去]
- [本体内データを消去]／[microSD内データを消去]を有効にすると、本体メモリやmicroSDカード内のデータも同時に消去されます。

- 消去されるデータは次のとおりです。
  - 作成、保存、登録したデータ
  - 「設定」アプリで設定した内容
  - ダウンロードしたアプリ

保証とアフターサービス

保証について

- 本端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。
無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本端末の故障・修理やその他お取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はご自身で控えをお取りくださるようお願いします。

※本端末は、電話帳などのデータをmicroSDカードに保存していただくことができます。
※本端末はケータイデータお預かりサービス(お申し込みが必要なサービス)をご利用いただくことにより、電話帳などのデータをお預かりセンターにバックアップしていただくことができます。

アフターサービスについて

調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書の「故障かな?と思ったら」をご覧になってお調べください。
それでも調子が良くないときは、表紙の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

保証期間内は
- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良(液晶・コネクタなどの破損)による故障・損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

以下の場合は、修理できないことがあります。
- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合(外部接続端子・イヤホンマイク端子・液晶などの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります)

※修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

保証期間が過ぎた場合は
ご要望により有料修理いたします。

部品の保有期間は
本端末の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後4年間を基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、表紙の「故障お問い合わせ先」へお問い合わせください。

お願い

- 本端末および付属品の改造はおやめください。
  - 火災・けが・故障の原因となります。
  - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
    - 液晶部やキー部にシールなどを貼る
    - 接着剤などにより本端末に装飾を施す
    - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
  - 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア(リセット)される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。
- 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。
- 本端末のスピーカー部に、磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど、磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
- 本端末は防水性能を有しておりますが、本端末内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、本端末の状態によって修理できないことがあります。

メモリダイヤル(電話帳機能)およびダウンロード情報などについて

- 本端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様の端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

ソフトウェア更新

SH-08Eのソフトウェア更新が必要かをネットワークに接続して確認し、必要に応じて更新ファイルをダウンロードして、ソフトウェアを更新する機能です。
- ソフトウェア更新が必要な場合には、ドコモのホームページにてご案内いたします。
- ソフトウェア更新の詳細については「取扱説明書」アプリ(eトリセツ)をご覧ください。

1 ホーム画面で[∴]▶[設定]▶[端末情報]▶[ソフトウェア更新]

- ソフトウェア更新は、本端末に登録した電話帳、カメラ画像、メール、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行えますが、お客様の端末の状態(故障、破損、水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただし、ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください。

ご利用にあたって

- ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。更新時は充電ケーブルを接続することをおすすめします。
- ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能、およびその他の機能を利用できません。ただし、ダウンロード中は電話の着信は可能です。
- ソフトウェア更新は電波状態の良いところで、移動せずに実行することをおすすめします。電波状態が悪い場合には、ソフトウェア更新を中断することがあります。
- ソフトウェア更新中は、他のアプリを起動しないでください。

Androidバージョンアップ

Androidバージョンアップについて

本端末のAndroidバージョンアップが必要かをネットワークに接続して確認し、必要に応じて更新ファイルをダウンロードして、Androidバージョンを更新する機能です。
- Androidバージョンアップが必要な場合には、ステータスバーのお知らせアイコン(Androidバージョンアップ)やドコモのホームページにてご案内いたします。

- Androidバージョンアップは、本端末に保存されたデータを残したまま行うことができますが、お客様の端末の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータは事前にバックアップを取っていただくことをおすすめします。

Androidバージョンアップのご利用にあたって

- バージョンアップを行うと、以前のAndroidバージョンへ戻すことはできません。
- バージョンアップを行う際は、電池をフル充電しておいてください。
- バージョンアップ中は電源を切らないでください。

更新ファイルのダウンロード

1 ホーム画面で[∴]▶[設定]▶[端末情報]▶[Androidバージョンアップ]

2 [バージョンアップを開始する]

更新ファイルのインストール

更新ファイルのダウンロードが完了すると、本端末へインストールができるようになります。

Androidバージョンアップ実施後について

- バージョンアップ実施後には、ホーム画面で[∴]▶[Playストア]▶[⇩]などより各アプリの更新確認を行ってください。アプリに更新がある場合、アプリ更新を行わないと動作が不安定になったり、機能が正常に動作しなくなったりすることがあります。

SIMロック解除

- 本端末はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。
- SIMロック解除は、ドコモショップで受付をしております。
- 別途SIMロック解除手数料がかかります。
- 他社のSIMカードをご使用になる場合、LTE方式ではご利用になれません。また、ご利用になれるサービス、機能などが制限されます。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除に関する詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

海外での紛失、盗難、故障および各種お問い合わせ先(24時間受付)

ドコモの携帯電話からの場合
滞在国の国際電話アクセス番号 **-81-3-6832-6600*** (無料)
＊一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。
※SH-08Eからご利用の場合は、＋81-3-6832-6600でつながります。(「＋」は「0」をロングタッチします。)

一般電話などからの場合＜ユニバーサルナンバー＞
ユニバーサルナンバー用国際識別番号 **-8000120-0151***
＊滞在国内通話料などがかかる場合があります。
※主要国の国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

●紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。
●お客様が購入された端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。